

發行兼編輯人 川崎文治

本社下向番地(電話六三〇番) 印刷所 警常毎日印刷所

# 常新新聞

定部金貳錢 廣告五號十三行 印刷日版大張 郵局掛印長橋町三五番 電話六三〇番

刊夕日六十二月二

常 警 論 壇

### 保險は文明の宗教

栗津清亮

(二)

然らば最強大なる意義に於ける人類の生存とは何であるか勿論社會進歩の道程によつて多少差異はあるであらうが。現在の吾として第一に向上的、第二に共同的、第三に永久的の三個の要件にかなつた生存、之を私は完全な生存と云ふ其者を目的視せなければならぬのである。向上的とは形態に於ても智慧に於ても徳性に於ても進歩卓越すべき生存を謂ふので劣等人類と

して排斥せられるやうな生存は認むべからざるものである。共同的とは自己一人の生存を遂げるのみに非ずして、親子兄弟夫婦等の家族は勿論同一社會の人類乃至は世界中の人類進んでは他の生物との共存共榮を遂げ得る状態の生存である。之には慈悲博愛犠牲等の精神と所爲を要する而して永久の生存とは吾人一代の生存のみならず子孫より子供と永遠の生存を計畫して、自己の無限な延長を遂げることである

科學者の説によれば地球が星雲の状態から固定して既に二十億年、今日の人類が其の生存を營み初めてから、三萬年以上を経過して居る。今から凡そ二千萬年の後には、太陽が萎縮して地球の全面は白燄々たる曠野となつて漸次生物は死滅を招くと稱せられてゐるが是等の長い時間から見れば吾人の一生假りに百年生きたとしても尙利那に外ならぬ優越な人類はかかる利那の生存を目的とすべきでない。靈魂は形骸と共に滅するとも美名は千載を経て埋没するとも吾に子孫あらば吾は即ち永久に生存するのである

(つづく)

磐城建設株式會社

建築ノ絶好季節!!!  
機會ハ來ル!!!

材料ハ安ク、能率ノ上ル  
頼ンデ德、請ケテ築ク建物  
ノタメニナル

▲一月十五坪以内ノ住宅本年内十戸ニ限リ建築費三分ノ二迄三ヶ月賦金融  
▲家賃ト大差無キ掛金ニテ三年間ニ自分ノ家トナル毎月其家ノ東端シカラ三十六分ノ一宛アナタノ物ニナツテ行クノデス

淋病 婦人病 淋病 淋病  
包專 門 院 院  
川門 病 部 部  
病 病 科 科  
部 部 外 外  
部 部 間 間

喜多林之助

白石 岩石材 販  
中山 岩材 賣  
小泉 岩材 賣  
諸花岡石材 所

御注文ハ迅速配達行儀  
平明月見町

石城郡平窪村  
松吉屋本店  
電話一四一番

酒 清 鶴 仙  
余 釀 造 元

株式式賣

一人買價高話電

諸株式の賣買に應じます  
取引は迅速を第一とします  
取扱は親切を旨とします  
川添房次郎は當店に關係なし

株式現物賣買「電話略」

駒場四郎商店  
平町田町六八電話四六五番

あん餅で 東北一...

鐵道省御用舖  
花澤四良司菓子店

平名物  
花の餅

高久病院

院長 醫學士 高久忠  
副院長 新潟醫學士 赤羽清  
藥局長 藥劑師 佐竹菊雄

平町田町電話五一三番

古山印醬油

美味 經濟

元 造 釀  
社會名合崎山屋鹽  
番 〇 一 園 電 話  
番 七 二 園

磐城セメント

品質聲價共に拔群の!!

和洋鋼鐵 金物問屋 釜屋商店  
磐城平町五丁目 電話九番 一三九番

▲良品廉賣 勝る商畧なし  
▲確實敏捷は釜屋の生命なり

春 衣 新 着

十五年式  
セルと  
着尺モスリン  
帶側地と  
小紋錦紗

三井吳服店  
平町三丁目  
電話三八番

磐城共濟病院

院長醫學博士 助川喜四郎  
副院長醫學博士 藤井秀旭  
醫員外科部 竹内俊一  
醫學博士 押川公介  
醫學博士 小池德造  
醫學博士 近藤潤平  
醫學博士 河合健吉  
耳鼻喉科醫學博士 松本本松  
醫員齒科部 澤口清治  
藥劑士 吉本孝平  
顧問醫學博士 大瀧潤家

柏屋

平二五目

大廉賣

### 前科六犯の賊を追跡して組伏せられた

#### 藤田女學校出身の目覚しく氣丈な娘

石城郡湯本町字辰の口秋山善松氏の長女秋山とくよ(三)さんは平町藤田裁縫女學校の卒業生で去る七日上京し親戚に當る麻布龍土町辯護士藤谷友次郎氏方に寄寓し同家には女中がないので種々手傳へをして居た、所が昨廿五日午前零時頃とくよさんが居間で手紙を書いて居ると湯殿の方からミシリと音がするので不審に思つて背後を見ると果して其處には覆面男が立つて居た

### 賊に組付く

賊は感づかれたと知るや裏口から逃走したので氣丈のとくよさんは足袋はだしのまゝ半丁ばかりも追かけ突然賊の背後から組付いた、賊は驚いてとくよさんを十間ばかり引摺つたがかの女は頑強に組みつき遂に大格闘となり賊はもろくもとくよさんのために組敷かれ同女がさらに「泥棒々々」と連呼したので初めて附近の人が駆け付け應援し賊を取押へた

### 出身校の藤田校長談

泥棒を捕へたとくよさんの出身校である藤田裁縫女學校に校長藤田榮助氏を訪ねて聞くと「とくよさんは大正七年四月に本校の高等科を卒業した次第で十年近くも前の事ですからとくよさんの人となり其他はつまびらかに解りませんが當時の學籍簿を調べて見ると成績は普通、また性格欄には「温良、志操堅實」とあります婦人としては實に目覚しい行へて其勇氣には感服せざるを得ません」と語つた

### 平産看増築 生徒を募集

平町南町平産看護婦學校にては同校現在裏手に總二階建卅坪の教室を増築する等にて四月下旬頃起工の豫定であつて此際生徒を募集

### 身上に同情

賊は静岡生れの前科五犯鈴

### 育英會協議 貸資を増殖

財團法人警城育英會にては來月三日午前十時より郡會

### 火合戦で鼻柱を砕く

石城郡四倉町に於ける年中行事の一つである火打合へは昨夜盛りりの絶頂に達し同町海岸は觀衆を以つて埋るの盛況であつたが午後九時頃頃仲組と新町組とが境川を挟んで合戦たけなはなるに及び仲組の闘士たる同町中須賀居住漁夫岡田典平(三)の面前に敵方より飛び來つた薪の燃ゆるさしが命中し鼻柱を砕いて悶倒し其儘人事不省に陥り應急手當を受くるの重傷を負ふたと

### 畜産組合議員 當選者氏名

石城郡產馬畜産組合總代會にては昨日議員、評議員、區長等を改選したが當選者

### 昨夜四倉の椿事

は左記の如くである。(議員)上遠野志賀松吉、川前新妻兼吉、上小川國井義、川前根本芳良、永戸柴崎左七、田入油座菊次郎、三坂大竹治右工門上小川草野寅伊、入遠野折笠登、石住鈴木龜治、澤渡佐藤倉造、上遠野野田安平、永戸阿部常吉、(評議員)警崎佐藤八郎、荷路夫藤川信人、箕輪遠藤齊、上小川草野晴治郎、川前志賀秀一(區長)田入小宅幸三、三坂永山久助、上小川草野登川前矢内半藏

### 青年處女聯合 石城郡好間村第二青年團及び處女會は聯合し廿七日午前九時同村小學校に於て總會を開く

つた時分に、牛蒡、ニンジン、昆布、蓮根、クワイ、コンニャク等の分好みに應じて二三種を選び何れも適宜にブツ切りにして煮た豆の中に交ぜ、尚ほ適量の醬油味淋を加へて味よく煮るのです。そうすると豆と野菜の味がよく調和した旨い煮豆ができます若し、黒

### ゴツタ煮豆

先づ黄大豆のなるべく粒の大きいものを選び、暫く水に漬けて、そのまゝ水で煮て、それが程よく柔かくな



### 聯合青年 役員選舉其他

石城郡聯合青年團評議員會は來月九日午前九時から都會議室に於て協議會を開き豫算及び決算役員選舉其他に就き審議する等

### 平町人事

出生  
△紺屋町二 岡田健氏長男秀一  
△杉平四 増子吉之助氏三女英子  
△白銀町三 清水茂氏長男好幸  
婚姻  
△石城郡玉川村鈴木重至氏(三二)久保町三七秋山ツネ(三三) △三丁目二 伊國房治氏三女ト子

### 募集

文藝其他投稿を募集します  
平町の鳥小屋 本日は舊曆正月十四日に當り平町にても鳥小屋祭りを催すべく各方面に夫々小屋掛けが出来參詣人を待つて居るから定めし今晚は夜遅く迄賑ひを見るであらう

### 水道部豫算

次に平町給水事業費は總額十五萬二千四百五十五圓に前年度に比較し三萬二千八百八十八圓八十九錢の増額を見たが是れは大正十四年度の水道擴張工事繰延に依る爲めであつて内容左表の通りである

警備費	六、三九一、〇〇〇	使用料及手数料料	三、三〇〇、〇〇〇
公園費	一、七五〇、〇〇〇	給水工事費収入	二、三三六、〇〇〇
水道給水費収入支出額	一、七五〇、〇〇〇	雑収入	一、五八四、〇〇〇
建設費補助本年度支出額	六、〇〇〇、〇〇〇	借入金	三、〇〇〇、〇〇〇
財産費補助本年度支出額	二、八五〇、〇〇〇	前年度繰越金	四、三三三、七〇〇
訓盲院改築寄附本年度支出額	二、二四三、七〇〇	寄附金	七、〇〇〇、〇〇〇
訴訟費	一、〇〇〇、〇〇〇	合計	一五、四四五、〇〇〇
町是調査費	五〇〇、〇〇〇	歳出經常部	二、四八五、一八〇
土木費總額本年度支出額	三、四九〇、四〇〇	作業費	一〇、七〇七、三〇〇
計	八、〇三三、一八〇	諸費	三、五、三三〇
計	七、〇四八、〇〇〇	町債費	一、〇〇〇、〇〇〇
全上臨時部	四、〇四、九八〇	計	七、〇四八、〇〇〇
水路上工事費	一、〇、〇〇〇		
水道擴張費	一、〇、〇〇〇		
全上工事費	六、四四、八五〇		
公舎増築費	四、九、六〇〇		
假給水装置費	一、七、〇〇〇		
計	七、九、八、四〇〇		

### 平町本年度豫算

緊縮方針に基き 前年度より五萬數百圓減

那農會補助	一〇、〇〇〇	寄附金	四、四九、九三〇
繰越金	二六、〇〇〇、〇〇〇	雑収入	一、四八、七〇〇
雑収入	一、四八、七〇〇	町税	一七、六九、二〇〇
町税	一七、六九、二〇〇	財産賣却代	一、〇二、九五〇
財産賣却代	一、〇二、九五〇	計	二七、六六、五〇〇
歳出經常部	二七、六六、五〇〇	計	二七、六六、五〇〇
役場費	一、七五、〇〇〇	役場費	一、七五、〇〇〇
會議費	一、〇八、〇〇〇	土木費	八、八八、〇〇〇
土木費	八、八八、〇〇〇	小學校費	六、二五、〇〇〇
小學校費	六、二五、〇〇〇	商業學校費	三、五九、一三〇
商業學校費	三、五九、一三〇	商業補習學校費	四七、二〇〇
商業補習學校費	四七、二〇〇	傳染病豫防費	二、八八、七〇〇
傳染病豫防費	二、八八、七〇〇	汚物掃除費	七、〇五、〇〇〇
汚物掃除費	七、〇五、〇〇〇	衛生費	一、二七、〇〇〇
衛生費	一、二七、〇〇〇	計	一、二七、〇〇〇
計	一、二七、〇〇〇	計	一、二七、〇〇〇
歳出臨時部	一、二七、〇〇〇	計	一、二七、〇〇〇
寄附金	二、一五、〇〇〇	補助金	一、七四、〇〇〇
補助金	一、七四、〇〇〇	小學校費	五、四三、〇〇〇
小學校費	五、四三、〇〇〇	商業學校費	二、四六、〇〇〇
商業學校費	二、四六、〇〇〇	土木費	一、〇六、二六〇
土木費	一、〇六、二六〇	計	一、〇六、二六〇
計	一、〇六、二六〇	計	一、〇六、二六〇